

別表

第10回「山の日」記念全国大会運営業務委託 評価基準

評価方法は、以下のとおりとする。

(1) 第2表の各項目の評価内容に基づき、各項目の配点の合計を100点満点として採点し、各構成員の採点数の合計を小数点以下を含めて算出する。

なお、採点については、次のとおり5段階評価とする。

採点	評価	得点
①	極めて優れている	配点の100%を与える
②	優れている	配点の80%を与える
③	普通	配点の60%を与える
④	やや不十分	配点の40%を与える
⑤	不十分	配点の20%を与える

(2) 構成員ごとに点数の高い提案から順に第1表のとおり順位点を付する。

(3) 各構成員の順位点を合計し、順位点合計が最も低い提案者を最優秀提案者とする。

(4) (3)に関わらず各構成員の評価点の合計が満点の6割未満となった提案は選定から除外する。

(5) 順位点合計の最も低い提案者が複数いる場合は、提案金額の安価な提案者を高順位とする。なお、順位点及び提案金額が同じである者が複数いる場合は、同者らによるくじ引きにより決するものとする。

(6) 提案者が1者のみの場合には、評価の結果において、各構成員の評価点の合計が満点の6割以上の評価を得た場合は当該提案者を優秀提案者とし、満点の6割未満の場合には再度公募を実施するものとする。

第1表

構成員の点数評価順位	1位の提案	2位の提案	3位の提案	・・・
順位点	1	2	3	・・・

第2表

審査の項目	審査の視点	配点
1 提案内容の有効性（75点）		
歓迎レセプション運営	歓迎アトラクションの具体的な演出並びに音響、照明及び展示コーナーを含む会場の活用及び装飾等のプランは、招待者のおもてなし及び岐阜県・飛騨高山の魅力発信に効果的な内容となっているか。	15
記念式典運営	プログラムの順序、流れ及び具体的な演出並びに音響、照明及び会場装飾等のプランは、大会の理念・開催趣旨を体現したものとなっているか。 <大会の理念・開催趣旨> ・伐採適齢林や所有者不明森林の増加、地球温暖化・エネルギー対策、森林空間の活用といった山に関する諸課題への対応策について提言する。 ・岐阜県・飛騨高山の魅力を発信する。 ※審査の項目「大会全体の運営」においても同じ	25
歓迎フェスティバル運営	催事の会場・ブース配置、映画上映・講演会の時間設定及び会場装飾のプランは、参加者の満足度・滞在時間の増加、両会場の回遊性の確保のために効果的・具体的な内容となっているか。	20
大会全体の運営	歓迎レセプション、記念式典及び歓迎フェスティバルを通じた演出及び発信内容は、各行事が有機的に連携し、一体的に大会の理念・開催趣旨を体現したものとなっているか。	15
2 事業を適正かつ確実に実施する能力（20点）		
実施体制	事業の目的を達成するのに十分な事業実施体制が整っているか。 実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。	10
業務経験・業務能力	類似業務の委託実績を十分有しており、本業務の遂行の見込みがあると認められるか。	10
3 社会的課題への取組み（5点）		
・「環境面の取組み」（1点）、「社会面の取組み」（1点）、「経済面の取組み」（1点）といったSDGsの三側面への取組みがなされているか。 ・ぎふSDGs推進パートナー登録制度の「シルバーパートナー」（1点）又は「ゴールドパートナー」（2点）に登録されているか。		0～5 (該当する場合に加算)